AIマネジメント研修

AI時代に必要な判断力を可視化・育成する

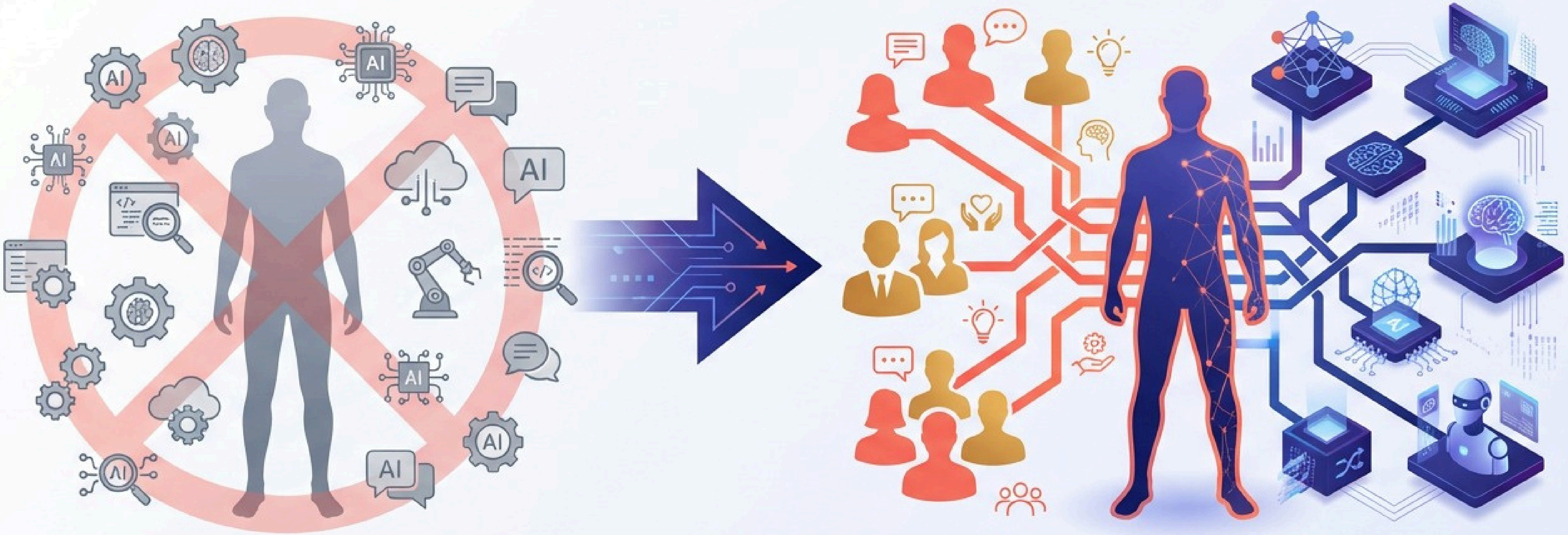
HUNTER

株式会社HUNTER

「AIを使える人材」から「AI&人をマネジメントする人材」へ転換が求められている

AIツールオペレーター

AI&ヒューマンマネージャー



AIを使える人材

AI&人をマネジメントする人材

戦略的判断力

AIの可能性を見極め、事業戦略に統合する能力。

チーム統率力

人とAIが協働するチームを効果的に導き、シナジーを生み出す力。

責任ある意思決定

倫理的・法的・社会的影響を考慮し責任を持って意思決定を行う能力。

HUNTER

「AIツールは使えるが、責任ある判断ができない」若手が増加している

判断力不足：AIで作ったものが業務レベルか判断できない

業務での適応可能性を見極める基準が不明確なため、AIの出力結果を適切に活用できない。

作業者止まり：ツール操作は早いが本質を理解していない

スピードと効率性だけを追求し、AIの本質的な価値や仕組みを深く理解していないため、応用が利かない。

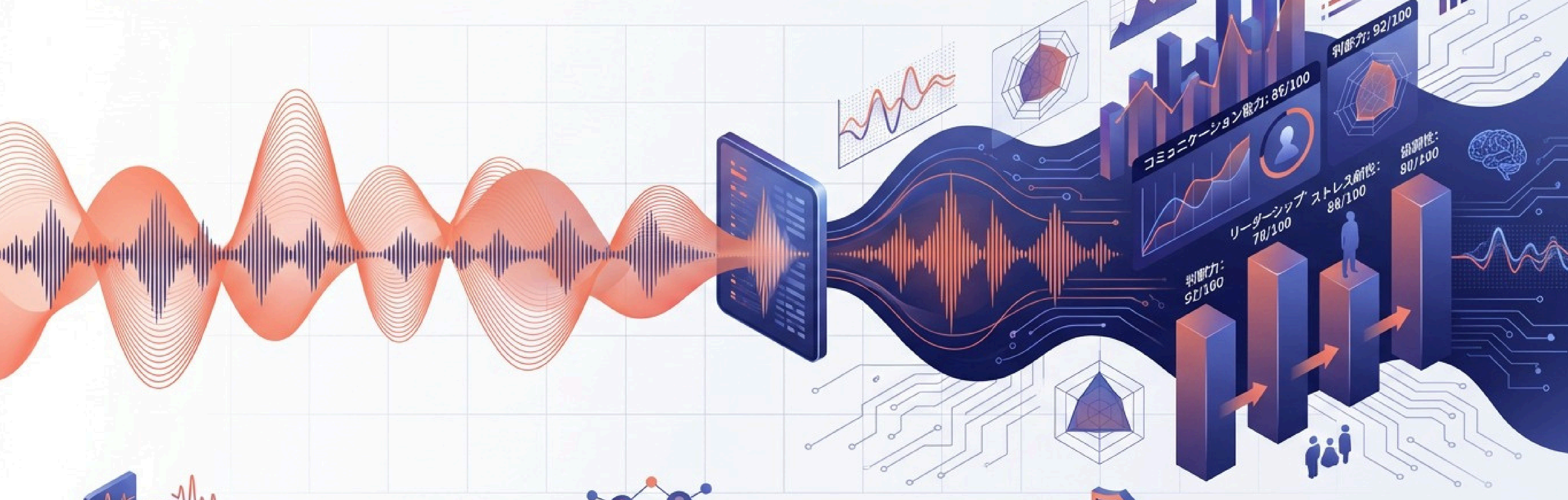
評価基準なし：AI人材をどう評価・育成すべきか不明

AIを活用した新しい働き方に対応した評価制度や育成プログラムが整備されておらず、組織的な成長が阻害されている。

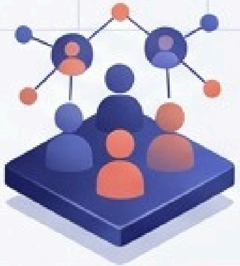
結論：AIツールを活用するスキルだけでなく、ビジネス文脈での適切な判断力、本質的な理解、そして新しい評価・育成システムが不可欠である。

HUNTER

音声解析による判断力の可視化で、測定不可能だったソフトスキルを数値化する



独自技術：
AI音声解析レコーダーで26要素を評価



若手連携：
学生・エンジニア参加で多様性を確保

企業価値向上：
特許取得で研修投資を資産化

株式会社HUNTER – 人の価値を最大化する

HUNTER

Executive Data Visualization

ビジネスモデル特許取得を通じて、5つの判断力を体系的に育成する

企業価値を3方向から上げる研修

①判断力のある人材育成

作業者から責任者へ。AIを使った単純作業では成し遂げられない課題に取り組み、ビジネス感覚を育てる

②特許の取得

研修と同時に会社価値を向上。専属特許事務所が申請・金銭的サポートを提供

③事業開拓

自社事業への深い理解と新たな可能性の発見。社員全員が会社の発展に貢献

HUNTER

研修までの流れ

①お問合せ

HP内のフォーム
から申し込み

②担当者から返信

3営業日以内に
ご連絡

③ヒアリング

研修内容の
詳細を決定

④研修実施

プログラム開始

⑤特許取得サポート

専門家による
継続支援